



茨城県県南教育事務所

し な ん

「児童生徒のために
学校のために
市町村教育委員会のために」

茨南だより

3S

察知
誠意
スピード感

NO.4 2021.7.26



所課長訪問を通して



県南教育事務所長
加治 行雄

5月からスタートした令和3年度の所課長訪問は、ここまで約半分の109校を終了しました。各学校では、自校の教育目標達成に向けて、保護者や地域を巻き込んで活気のある教育活動が展開されています。その中で、先生方一人一人が真摯に児童生徒の指導にあたっている姿は、とても輝いています。

働き方改革についても、自己の意識改革から計画的な業務が推進されている学校が増えてきています。大切なのは、教職員一人一人がその意義をしっかりと理解して、改善の意識をもつことです。そのためのマネジメントが、管理職には求められています。生み出された時間を自分磨きの時間にするような、そんな魅力的な働き方を体現することが、新たな人材確保にもつながります。これからも実効性のある働き方改革を、さらに推進していただければ幸いです。

総務課

給与事務実状調査が始まります



8月中旬から、管内30校を対象に給与実状調査を実施いたします。この調査は、市町村立小中義務教育学校の職員に係る給与事務について指導及び助言を行い、給与事務の円滑化、適正化に資するよう実施するものです。対象となっている学校はご協力をよろしくお願いいたします。

人事課

★★★信頼され 笑顔あふれる学校づくりのために★★★



第2回教職員の働き方改革アクション会議を実施しました。「市町村教育委員会」「小学校長」「中学校・義務教育学校長」の3つの部会に分かれ、課題と今後の対応策・改善策について情報交換や協議を行いました。5時間授業日の増加や日課表の工夫について、各校で検討していただいています。朝の業務削減について、欠席連絡のオンライン化を進めている市町村があります。また中学校では、効果的な部活動運営のために、従来から取り組んでいる複数顧問制をさらに推進しています。会議の詳細については、校長会で伝達をしていただくなど、より実効性のある働き方改革の推進をお願いします。

教職員の皆さんは、自己申告書や業務達成シートに設定した働き方改革についての目標を踏まえ、進捗状況の整理をお願いします。「全国の学校における働き方改革事例集（文部科学省 R3.3）」の事例を参考にして、働き方の見直しが適正かどうか考慮しながら、業務の精選にお役立てください。

学校教育課

令和3年度英語プレゼンテーションフォーラム県南地区大会

去る7月9日（金）に、県南生涯学習センターにおいて、「令和3年度英語プレゼンテーションフォーラム県南地区大会」を開催しました。

プレゼンテーションフォーラムは、英語によるプレゼンテーションと、リスナーとの英語でのやり取り（シェアリングタイム）で構成されています。参加校は、1校3名から5名でグループを組み、5分以内でテーマについてプレゼンテーションを行います。その後、やり取りのための準備を1分間で行ってから、リスナー側のグループと、発表内容について3分間でやり取り（シェアリングタイム）を行います。

今回のテーマは、＜私たちがいばらき観光大使！「私たちが勧めるいばらきマイクロツーリズム」＞です。各グループは、アイデアあふれるパフォーマンスを繰り広げました。

今年度は試行期間につき、本大会への参加は任意でしたが、県南管内59校が参加し、その中から、県大会に出場する9グループ（9校）を選考しました。なお、県大会出場グループに対しては、県南教育事務所長賞を授与しました。





石岡市教育委員会

「日常的に端末を活用できる環境づくり」を目指して

石岡市では、1人1台端末（Chromebook）を、子供たちが「文具」として、日常的に活用できるような環境づくりを目指しています。また、個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けて、端末を効果的に活用できるよう研修に取り組んでいます。

石岡市小中学校情報教育推進委員会 ～学校における情報教育の推進リーダー～

令和3年6月に第1回石岡市情報教育推進委員会を開催いたしました。本会は、市内全小中学校の情報教育推進リーダーによる研修会です。第1回は、主に、各学校における端末やアカウントの管理者としての役割について、1人1台端末を操作しながら実践的な研修を行いました。

今後は、「日常的に端末を活用できる環境づくり」や、「個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた効果的な端末の活用方法」を目指して、さらに研修を重ねていきます。

Classroom 「石岡市 先生の情報共有サイト」

1人1台端末の活用方法等について、市内の先生が互いに情報共有することができるよう、Google Classroomに「石岡市 先生の情報共有サイト」を作成いたしました。現在、市内24校全ての学校が参加しています。また、Googleドライブに共有フォルダを作り、ファイルを自由にアップロードやダウンロードしたり、閲覧できるようにしたりもしています。

各学校で作成したワークシート、授業の様子を撮影した写真、指導案、掲示物、お勤めサイト等の情報を共有し、市内の先生方で協力し合いながら教育活動の充実を目指していきます。



端末を活用した授業の様子



Classroomのストリーム画面



つくばみらい市教育委員会

学習支援事業「みらい土曜塾」の実施（小学生向け）

小学校では、昨年度より引き続き、学習支援事業「みらい土曜塾」を実施しています。本事業は、学力の向上と学習への興味・関心を高めることを目的に、市内4・5・6年生の児童の希望者を対象に行われています。今年度は、会場を2カ所増やし、伊奈小学校、伊奈東小学校、谷原小学校、小絹小学校の計4カ所で実施しています。市内で合計168名の児童の応募があり、5月29日（土）から年間18日間の学習をスタートしました。

各会場では、各自が準備した学習用具を片手に、熱心に学習する様子がありました。今後も引き続き、子どもたちの学習意欲の向上をサポートしていきたいと思ひます。



主体的に学習に取り組む様子

みらいイングリッシュパワーアップ講座をスタート！（中学生向け）

今年度より市内すべての中学校で「みらいイングリッシュパワーアップ講座」を夏季休業期間中に実施します。本事業は外国語に対する興味・関心、外国語によるコミュニケーション能力を高めることを目的に、市内に在籍する公立中学校生徒の希望者を対象に行われます。

今年度は、市内で合計173名の中学生から応募があり、夏季休業期間中に、各中学校で指定する9日間（1日2時間）の学習に励みます。高校入試対策コース、実力養成コース、基礎力養成コース、英検対策コースの4つのコースの中から、生徒自らが選択し、主体的に学習に取り組めるように工夫しています。市でALT派遣を業務委託している業者に運営を依頼し、日本人スタッフとALTが共同で生徒の学習支援に当たります。さらに一部の講座では、生徒がオンライン上でALTと外国語によるやりとりを行うことによって、コミュニケーション能力の育成を図っていきます。



「みらいりんぞう」